

# 新 伴侶動物治療指針 1～3 / 伴侶動物治療指針 Vol.1～12 診療科目別 INDEX ①



※巻数は、『新 伴侶動物治療指針 1～3』は「新1～3」、『伴侶動物治療指針 Vol.1～12』は「1～12」で示しています。

循環器の重要疾患 (監修:堀 泰智)			
	執筆者	巻数	ページ
<b>犬の僧帽弁閉鎖不全症</b>			
病態生理	田中 綾	新1	12
検査および診断	青木卓磨	新1	19
最新の治療および薬の処方例	堀 泰智	新1	36
<b>猫の肥大型心筋症</b>			
病態生理	森田智也	新1	47
検査および診断	長谷川 寛 福島隆治	新1	54
最新の治療および薬の処方例	高野裕史	新1	63
<b>手技</b>			
心エコー図検査の基礎から応用	鈴木亮平	新1	76
消化器の重要疾患 (監修:大田 寛)			
	執筆者	巻数	ページ
<b>犬の慢性腸症</b>			
総論	大田 寛	新2	12
食事反応性腸症	永田矩之	新2	15
抗菌薬反応性腸症	五十嵐寛高	新2	25
免疫抑制剤反応性腸症	大森啓太郎	新2	30
非反応性腸症	中川泰輔	新2	49
<b>猫の三臓器炎</b>			
総論	大田 寛	新2	54
膵炎	田村昌大	新2	57
胆管炎	酒居幸生	新2	67
腸炎	田村 悠	新2	82
リンパ腫の診断と治療法 (監修:小林哲也)			
	執筆者	巻数	ページ
<b>リンパ腫総論</b>			
病理組織学的分類	賀川由美子	新3	10
診断手法	浅川 翠	新3	18
画像診断	李 美侑 小野 晋	新3	36
<b>犬のリンパ腫</b>			
多中心型高グレードリンパ腫の治療	松山 新	新3	65
低グレードリンパ腫の治療	瀬戸口明日香	新3	80
皮膚型リンパ腫の治療	原田 慶 村山信雄	新3	88
<b>猫のリンパ腫</b>			
節外性リンパ腫の治療	村上景子	新3	103
鼻腔/鼻咽頭リンパ腫の治療	藤原亜紀	新3	113
<b>犬と猫の消化器型リンパ腫</b>			
消化器型高グレードリンパ腫の治療	高橋 雅	新3	126
消化器型低グレードリンパ腫の治療	金本英之	新3	137
<b>リンパ腫のより高度な治療法</b>			
犬と猫の多中心型リンパ腫に対するレスキュー療法	細谷謙次	新3	148

リンパ腫治療の将来			
	執筆者	巻数	ページ
腫瘍	伊賀瀬雅也 水野拓也	新3	160
<b>腫瘍</b>			
犬と猫のリンパ腫の診断と化学療法を選択	石田卓夫	1	12
腫瘍化学療法に対する基本的な考え方	石田卓夫	2	12
難治性腫瘍症例の特殊外科～症例から外科テクニックを学ぶ～	生川幹洋	2	22
四肢の悪性腫瘍による断脚術・断指術	生川幹洋	2	40
分子標的薬を用いた最新の治療法とその副作用	盆子原誠	3	12
猫における乳腺腫瘍の状況別内科・外科的アプローチ法	生川幹洋	3	17
猫のリンパ腫の診断と治療	石田卓夫	4	10
伴侶動物における化学療法の有害事象とその対処法	細谷謙次	4	23
脳腫瘍の放射線療法の実例	藤田道郎	4	33
化学療法を安全に実施するために～医学分野から学ぶ～	入江充洋	4	42
犬のリンパ腫のレスキュー治療	細谷謙次	5	16
放射線治療が可能な腫瘍疾患	藤田道郎	5	24
リンパ腫以外の腫瘍に対する化学療法の可能性	入江充洋	6	12
猫の口腔扁平上皮癌の病態・診断・治療	高木 哲	6	18
猫の注射部位肉腫	小林哲也	6	26
外科・放射線・ワクチンによる犬の口腔内メラノーマの治療	入江充洋	7	12
犬に認められる脾臓病変の診断と治療戦略	高木 哲	7	17
腫瘍外科と播種性血管内凝固症候群	林宝謙治	8	14
犬の膀胱移行上皮癌	高木 哲	8	24
分子標的薬の獣医療での応用	林宝謙治	9	14
組織球増殖性疾患の分類と治療の選択肢	賀川由美子	9	31
非ステロイド系抗炎症薬 (NSAIDs) と抗腫瘍効果	佐伯亘平 西村亮平	10	14
猫の乳腺腫瘍	小林哲也	10	20
犬の肥満細胞腫のアップデート	林宝謙治	10	32
獣医療における腫瘍の免疫療法	水野拓也	11	12
犬と猫における放射線治療	細谷謙次	11	29
ミニチュア・ダックスフンドのリンパ腫	林宝謙治	12	12
リンパ腫の再発と治療	石田卓夫	12	22
犬の四肢の骨肉腫	杉山大樹	新1	106
犬の白血病の診断と治療	諏訪晃久	新3	172
感染症			
猫伝染性腹膜炎 (FIP) の治療	石田卓夫	1	56
犬の膿皮症と細菌の過剰増殖: 診断と治療	Peter J. Ihrke	1	62
犬と猫のマラセチア感染症の治療	Peter J. Ihrke	1	68
培養感受性薬剤の選択と治療	栗田吾郎	2	92
犬と猫の消化管内寄生虫症とその治療	佐伯英治	2	110
バイオフィルム (難治性細菌感染症) へのアプローチ～抗菌剤の新たな感受性検査「最小バイオフィルム撲滅濃度」の測定～	荒井延明	3	90
犬と猫の犬糸状虫感染症の診断・治療・予防に関する新たな情報	佐伯英治	3	106

犬と猫の予防医療について～2010年版世界小動物獣医師会ワクチンガイドラインをめぐって～	栗田吾郎	3	116
臨床からみた伴侶動物におけるジアルジア感染症とその治療法	佐伯英治	4	82
マダニ伝播性疾病とマダニの防御	佐伯英治	5	62
犬の口腔内善玉菌を使用した治療	齊藤邦史	5	72
合理的な抗菌剤の使用法	栗田吾郎	5	82
日常診療で遭遇する猫の腸管内寄生原虫類～とくに鞭毛虫類の診断と治療～	佐伯英治	6	34
犬の <i>Malassezia pachydermatis</i> に対する抗真菌薬治療	齊藤邦史	6	43
内部寄生虫駆除薬の整理～製品・特徴・使い勝手～	佐伯英治	7	24
レプトスピラ症の診断と治療	池原秀吉	8	36
WSAVA 犬と猫のワクチネーションガイドライン 2015年版と抗体検査	安田隼也	8	43
マダニの生態と防除	高野 愛	9	38
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の最新知見	前田 健	9	48
耐性菌の最新情報と対処法	村田佳輝	9	59
真菌感染症の診断と治療	加納 壘	10	42
One Healthの観点からみるカビ研究最前線～ここまでわかったカビとアレルギーの新しい関係～	高鳥浩介 安田隼也	10	54
One Healthからみる獣医療での耐性菌	茂木朋貴	11	49
メチシリン耐性ブドウ球菌の診断・治療・予防	茂木朋貴	新1	115
ベクター媒介性疾患への抗寄生虫薬の有効性～主に予防薬の効果・使い方について～	福井祐一	新2	94
猫伝染性腹膜炎 (FIP) の診断と治療の最新情報	石田卓夫	新3	183
呼吸器疾患			
猫の気管支喘息の治療	藤田道郎	1	91
犬と猫の咳を止めたいときの治療法	藤田道郎	2	120
犬と猫の上部気道疾患の治療	山谷吉樹	2	128
鼻腔内腫瘍への外科治療と放射線治療の実例	藤田道郎	3	126
胸腔内疾患の外科治療	進 学之	3	136
気管支鏡検査に基づいた呼吸器疾患の治療	城下幸仁	4	130
ネブライザー療法の理論と治療法	城下幸仁	5	104
長期在宅酸素療法の正しい導入とその管理	城下幸仁	6	50
気管切開術	城下幸仁	7	37
犬の感染性呼吸器病	石田卓夫	8	55
肺内バーカッション換気療法	城下幸仁	8	59
猫の気管狭窄の治療	城下幸仁	9	80
緊急性の高い呼吸器疾患	末松正弘	10	63
猫の気管支疾患・喘息の病態と治療	城下幸仁	10	77
呼吸器エマージェンシー	塗木貴臣	11	63
犬と猫の細菌性肺炎	谷口哲也	12	34
犬の気管虚脱の外科的治療	米澤 覚	新2	109
誤嚥性肺炎の診断と治療	阿江理恵子 藤田道郎	新2	126
呼吸器薬の使い方	谷口哲也	新3	197



循環器疾患			
僧帽弁閉鎖不全の外科治療	上地正実	1	98
危険な不整脈の治療	佐藤 浩	1	106
先天性心臓病の治療	上地正実 ほか	2	132
心臓病に対するピモベンダンの使用方法	佐藤 浩	2	150
犬と猫の心筋症	上地正実	3	150
犬の僧帽弁閉鎖不全症の内科治療	佐藤 浩	3	160
心疾患治療における心臓バイオマーカーの活用	上地正実 水野壮司	4	93
心臓のトータルケアとしての検診アプローチ	佐藤 浩	4	101
僧帽弁閉鎖不全症の犬に対するピモベンダンをういた治療	鈴木周二 福島隆治	4	123
猫の心筋症の臨床的診断法と内科療法の提案	佐藤 浩	5	89
僧帽弁閉鎖不全症が引き起こす肺高血圧症の診断と治療	青木卓磨	6	63
犬の僧帽弁閉鎖不全症による心原性肺水腫の診断と治療方針の提案	佐藤 浩 竹村直行	7	49
犬の先天性疾患におけるインターベンション治療	青木卓磨	7	70
猫の高血圧症の診断と治療	堀 泰智	8	71
犬の粘液腫様変性による僧帽弁閉鎖不全症の治療方針～EPIC試験の結果を組み込んだ内科的治療の提案～	佐藤 浩	8	80
猫の肥大型心筋症の診断・治療アップデート	杉本佳介 青木卓磨	8	94
利尿薬の使い方	河口貴恵 福島隆治	8	108
症例を通して整理する不整脈アプローチ	佐藤 浩	9	96
右心不全の診断と治療	華園 究	9	117
失神を起こす心血管疾患	青木卓磨	9	129
猫に対するピモベンダンの使用	河口貴恵 福島隆治	9	140
症例を通して理解する不整脈アプローチ～心室期外収縮と心室頻拍～	佐藤 浩	10	90
犬の粘液腫様僧帽弁疾患における診断～ACVIMコンセンサスガイドライン2019を解説する①～	佐藤 浩	11	81
犬の粘液腫様僧帽弁疾患における治療～ACVIMコンセンサスガイドライン2019を解説する②～	佐藤 浩	11	94
猫の肥大型心筋症の診断と治療	青木卓磨	11	105
犬と猫の徐脈性不整脈の治療	大森貴裕 福島隆治	11	123
犬の胸部X線における循環器疾患とその他の疾患の鑑別～基本読影の情報を臨床で活かす～	佐藤 浩	12	47
犬の肺高血圧症	青木卓磨	新2	135
猫の動脈血栓塞栓症の診断と治療	鈴木亮平	新2	151
消化器疾患			
犬と猫の慢性下痢の治療	Stanley L. Marks	1	119
肝性脳症の治療	鳥巢至道	1	138
胆嚢疾患の外科的治療	進 学之	1	148
膵炎の治療	竹内和義	1	158
ペディオコッカス菌を含むプロバイオティクスの消化器系およびその他の器官系への作用	J. J. Lin 石田卓夫	2	156

犬と猫の肝胆道系疾患の外科的治療	進 学之	2	168
犬と猫の胆嚢胆管疾患の内科的治療	鳥巢至道	2	184
猫の膵炎の治療	大村知之	2	196
猫のIBDと消化器型リンパ腫の鑑別	Stanley L. Marks	3	172
腹腔鏡を用いた治療法	鳥巢至道	3	178
消化器症状を治療する際の薬剤選択～モサプリドについて～	笠次良宣	3	192
先天性門脈体循環シャントの外科的治療と術後合併症の文献的考察	鳥巢至道	4	179
胆嚢粘液嚢腫の診断と治療	小出和欣	4	192
制吐薬の使い方	福島建次郎	4	207
後天性門脈体循環シャントの病態生理と内科的治療	鳥巢至道	5	123
肝臓腫瘍の外科的治療	小出和欣	5	135
猫の巨大結腸症の診断・治療アプローチ	進 学之	5	152
胆泥の病態・診断・治療	小出和欣	6	73
慢性腸症の鑑別診断と治療	中島 亘	6	79
膵外分泌機能不全 (EPI) の病態・診断・治療	竹内和義	6	86
門脈体循環シャント (PSS) を見逃さない診断法と治療の選択肢	米地謙介	7	91
結紮術による門脈体循環シャント (PSS) の外科的治療	進 学之	7	100
消化管内視鏡を用いた治療法	大森啓太郎	8	116
食道疾患の診断と治療	大野耕一	10	111
犬および猫の膵炎	竹内和義	10	122
消化器疾患と食事選択	大野耕一	11	137
猫の三臓器炎～肝臓、膵臓、小腸の炎症性疾患～	石田卓夫	11	150
犬の炎症性腸疾患の診断と治療	大森啓太郎	11	156
犬の消化管の小細胞性リンパ腫	中島 亘	11	169
猫の便秘の診断と治療	難波信一	12	67
猫の巨大結腸症の外科的治療	藤田 淳	12	74
犬の炎症性結直腸ポリープ	横山 望	12	82
催吐薬の使用法および中毒性物質摂取時の初期対応	神津善広	12	93
猫の膵炎～ACVIMコンセンサスステートメントに準じた診断および治療～	大田 寛	新1	130
消化管保護薬の使い方	佐藤佳苗	新1	138
腸内細菌叢の改善へのアプローチ～消化器疾患に対するプロ・プレバイオティクスと糞便移植療法の可能性～	大森啓太郎	新3	208
巨大食道症の診断と治療・管理	五十嵐寛高	新3	222
腎泌尿器疾患			
猫の慢性腎臓病の治療とモニター	石田卓夫	1	172
猫の慢性腎臓病の長期管理	宮川優一 竹村直行	2	246
膀胱炎の治療	長江秀之	2	258
犬と猫における腎結石、尿路結石の外科的治療法	進 学之	4	147
糸球体疾患の組織像に基づく診断と治療	代田欣二	4	157
急性腎不全の診断および腎透析治療	金久保佳代 上地正実	4	165

犬の尿石症に対する内科的治療ならびに予防法	徳本一義	5	337
猫下部尿路疾患における管理の進歩	Jody P. Lulich	5	350
蛋白漏出性腎症の診断および治療	竹村直行	6	96
猫の尿石症に対する内科的治療ならびに予防法	徳本一義	6	110
SDMAを利用した慢性腎臓病の早期検出と臨床的対応	石田卓夫	7	113
慢性腎臓病の病態生理に基づく診断と治療	宮川優一	7	120
慢性腎臓病における皮下輸液	長江秀之	8	329
猫の慢性腎臓病～ISFMガイドラインに基づいた診断と治療～	石田卓夫	9	151
腎臓病でのレニン・アンジオテンシン系の抑制の意義	宮川優一	9	161
急性腎障害の病態および治療	宮本賢治	10	135
腎臓チューブ・腹膜透析～急性腎障害への緊急対応～	岩井聡美	10	147
犬の尿崩症および特発性多飲症	竹村直行	10	162
猫の多発性嚢胞腎	佐藤れえ子	10	172
猫のシュウ酸カルシウム結石	難波信一	11	175
猫特発性膀胱炎の治療	服部 幸	12	102
犬の血尿に対する診断と治療	小林沙織	12	113
尿路結石症例への対応の実際～ACVIMコンセンサスステートメントとの比較～	山崎寛文	新1	155
犬と猫の細菌性尿路感染症の治療と管理	室 卓志	新2	161
尿道閉塞への対応	中村 俊	新2	171
慢性腎臓病治療のアップデート～IRIS CKD ガイドラインの変更点を踏まえた治療～	宮川優一	新3	231
産科疾患			
帝王切開における適切な対処	太田恵慈	5	393
子宮蓄膿症における治療法の選択	堀 達也	6	121
卵巣遺残症候群の診断と治療	堀 達也	7	129
卵巣の疾患	堀 達也	9	170
代謝性疾患			
脂質代謝解析結果の治療への応用	荒井延明	2	70
ナトリウム異常の鑑別診断と治療	宮川優一	6	130
カルシウムの異常に対するアプローチと治療	新井 賢	6	138
カリウム異常の鑑別診断と治療	河口貴恵 福島隆治	7	136
低血糖の鑑別と治療	新井 賢	8	128
低リン血症の鑑別診断と治療	松木直章	8	137
画像診断を用いた高カルシウム血症の診断と治療	華園 究	8	140
アジソン病と類縁疾患	松木直章	9	180
脂質代謝改善治療のアップデート～皮膚疾患への応用～	荒井延明	12	126
鉄代謝と貧血	小笠原聖悟	12	146
内分泌疾患			
副腎皮質機能亢進症の治療	石田卓夫	1	176
犬と猫の糖尿病の治療	Richard W. Nelson	1	190
副腎皮質機能亢進症の診断と治療：最新情報	石田卓夫	2	222
猫の甲状腺機能亢進症の治療	竹内和義	2	236



犬と猫の糖尿病：新しいインスリン療法	石田卓夫	<b>3</b>	206
犬の甲状腺機能低下症	竹内和義	<b>3</b>	213
糖尿病性ケトアシドーシスの治療	竹内和義	<b>3</b>	226
犬の副腎皮質機能低下症の診断と治療	竹内和義	<b>4</b>	218
腹膜透析療法概念と実際	竹内和義	<b>5</b>	160
国際猫医学会 (ISFM) 猫の糖尿病治療ガイドライン準拠猫の糖尿病治療指針	石田卓夫	<b>6</b>	151
副腎の外科的治療を考える	進 学之	<b>6</b>	157
猫の糖尿病～PZI製剤の使い方～	竹内和義	<b>7</b>	144
犬と猫に対するFreeStyle リブレの応用	竹内和義	<b>11</b>	182
コントロール不良の猫の糖尿病	竹内和義	<b>12</b>	154
犬の副腎皮質機能亢進症の診断および治療アップデート	西飯直仁	<b>新1</b>	169
<b>神経疾患</b>			
代表的な脊椎・脊髄疾患の治療	枝村一弥	<b>1</b>	198
環椎一軸椎不安定症の診断と治療	渡辺直之	<b>2</b>	266
日常で遭遇しやすい脳疾患の治療	枝村一弥	<b>2</b>	274
てんかんの治療－Antiepileptic therapy－	渡辺直之	<b>3</b>	236
小脳、前庭疾患の診断と治療	川崎安亮 松永大道 渡辺直之	<b>4</b>	232
脳脊髄液検査の意義・方法・解釈・治療への応用	枝村一弥	<b>5</b>	178
日本で開発された抗てんかん薬ゾニサミドの使用法	渡辺直之	<b>5</b>	198
てんかん重症状態の治療と管理	渡辺直之	<b>6</b>	165
犬の特発性てんかんに対するゾニサミド療法	松木直章	<b>7</b>	154
IVETF 指針に基づく犬のてんかんの診断と治療	長谷川大輔	<b>8</b>	157
急性脊髄障害の診断と治療	金園農一	<b>8</b>	172
脳腫瘍の画像診断	長谷川大輔	<b>9</b>	188
小動物の脳炎の診断と治療	松木直章	<b>10</b>	183
前庭徴候の診断と治療	西田英高	<b>10</b>	194
頭蓋内圧亢進症の診断と治療	華園 究	<b>11</b>	192
脳腫瘍の治療と治療成績	長谷川大輔 濱本裕仁 湯 祥彦	<b>11</b>	206
椎間板ヘルニアの内科的治療	川北耕太郎 渡辺直之	<b>12</b>	169
犬の発作性ジスキネジア	金園農一 矢作雅人	<b>新1</b>	178
犬の椎間板ヘルニアの外科的治療	太田亟慈	<b>新1</b>	186
環軸椎不安定症の診断と外科的治療	中本裕也	<b>新2</b>	185
犬と猫の脳血管障害への対応	中本裕也	<b>新3</b>	242
<b>整形外科</b>			
再生医療を基本にした生物学的骨折治療	岸上義弘	<b>1</b>	242
胸腰部椎間板疾患の外科治療	相川 武	<b>1</b>	288
膝蓋骨脱臼の治療	川田 睦	<b>1</b>	298
脊髄外傷に対する精度の高い治療法	相川 武	<b>2</b>	294

骨盤骨折の治療	川田 睦	<b>2</b>	308
膝蓋骨脱臼の治療法 ー私の考え方ー ～木だけではなく、森全体をみよう～	岸上義弘	<b>2</b>	318
犬の変形性関節症と治療	奥村正裕	<b>2</b>	352
犬でみられる後肢の疾患に対しての外科的アプローチ ～前十字靭帯断裂、レッグヘルテス～	柴田光啓 相川 武	<b>3</b>	246
骨関節症の治療	林 慶	<b>3</b>	256
肘関節形成不全、異形成 (elbow dysplasia) の治療法	相川 武	<b>4</b>	271
骨折の治療～生体の治癒を阻害しない治療法～	遠藤 薫	<b>5</b>	215
小侵襲の骨折治療	岸上義弘	<b>5</b>	228
膝蓋骨脱臼の修復術から考える整形外科手術の基本	遠藤 薫	<b>6</b>	174
犬のレッグヘルテス病に対する骨頭切除術 ～内側アプローチ法の新全貌～	岸上義弘	<b>6</b>	188
猫の変形性関節症の診断と治療	枝村一弥	<b>6</b>	200
小侵襲骨折治療の復習 ～犬の橈尺骨骨折の副子固定法による治療～	古上裕嗣 檜木佑将	<b>7</b>	159
動物用装具の有用性～オルソ療法とモビリティ療法～	太田亟慈	<b>7</b>	180
犬の肩関節疾患の診断と治療	枝村一弥	<b>7</b>	193
犬と猫の前十字靭帯断裂に関する基礎知識と最新知見	枝村一弥	<b>9</b>	209
海綿骨移植	枝村一弥	<b>10</b>	206
前十字靭帯断裂の治療	泉澤康晴	<b>11</b>	227
骨折の外固定法	本阿彌宗紀	<b>12</b>	179
股関節脱臼の修復 (用手・外科)	一戸登夢 藤田幸弘	<b>新2</b>	194
犬と猫の変形性関節症の診断と治療	宮崎悠太	<b>新3</b>	256
<b>軟部外科</b>			
乳腺腫瘍の外科治療	生川幹洋	<b>1</b>	212
肥満細胞腫の外科治療	生川幹洋	<b>1</b>	222
皮膚欠損創の外科的閉鎖法	山本剛和	<b>1</b>	232
腹腔内臓器の生検手技	進 学之	<b>4</b>	276
耳の外科～耳の手術を失敗しないコツとポイント～	生川幹洋	<b>4</b>	286
縫合糸と縫合糸肉芽腫についての今日の所見	山本剛和	<b>4</b>	310
小腸の基本的な外科治療～知っておきたいちょっとしたコツ～	生川幹洋	<b>5</b>	252
尿管閉塞に対する外科的治療～猫の尿管結石を中心に～	岩井聡美	<b>5</b>	272
犬の膀胱疾患における外科手術 ～症例から外科的テクニックを学ぶ～	田代 淳 生川幹洋	<b>6</b>	212
胃拡張・胃捻転症候群 (GDV) の治療	太田亟慈	<b>6</b>	227
外科手術の基本～ていねいな手術と修練法～	岩井聡美	<b>7</b>	210
電気メスの基礎知識と基本的な使い方	山本剛和	<b>7</b>	229
前立腺疾患の外科～症例から外科的テクニックを学ぶ～	田代 淳 生川幹洋	<b>7</b>	242
外科手術におけるレーザーの利用法	井上 等	<b>8</b>	189
マイクロサージェリーの基本～獣医臨床への応用へ向けて～	岩井聡美	<b>8</b>	201
胆嚢粘液嚢腫の外科～症例から外科的テクニックを学ぶ～	安 勇樹 生川幹洋	<b>8</b>	220
会陰ヘルニアの外科	進 学之	<b>8</b>	238

尾の外科的処置に関する注意点	山本剛和	<b>8</b>	244
皮膚形成およびドレナージ法	岩井聡美	<b>9</b>	223
犬の喉頭麻痺	高木 哲	<b>9</b>	242
直腸粘膜プルスルー法	田代 淳 生川幹洋	<b>9</b>	253
超音波手術装置を使うストレスフリーの手術方法	太田亟慈	<b>10</b>	217
組織を壊さないていねいな手術	岩井聡美	<b>10</b>	229
内視鏡外科手術を行うための基礎知識	江原郁也	<b>10</b>	239
肛門周囲腺腫および肛門嚢腺腫	福田知記 生川幹洋	<b>10</b>	252
横隔膜ヘルニアと腹膜心膜横隔膜ヘルニア	高木 哲	<b>11</b>	249
雄の尿道の外科手術	岩井聡美	<b>11</b>	258
片側骨盤切除を伴う後肢断脚術	吉田健人 生川幹洋	<b>11</b>	274
外科手術時の止血の基本と応用	岩井聡美	<b>12</b>	189
消化管腫瘍の切除術	市川美佳	<b>12</b>	200
犬の四肢の軟部組織肉腫の外科的切除	徳永 暁	<b>12</b>	219
体表リンパ節の切除	市川美佳	<b>新1</b>	191
不妊・去勢手術関連のトラブルの対処	市川美佳	<b>新2</b>	208
<b>眼科疾患</b>			
前眼部疾患の治療と問題点	安部勝裕	<b>1</b>	308
白内障の治療	安部勝裕	<b>2</b>	370
犬の涙器疾患の治療	小野 啓	<b>2</b>	384
犬の乾性角結膜炎～シクロスポリンが効かないときにどうするか?～	David Maggs	<b>2</b>	392
緑内障の治療	安部勝裕	<b>3</b>	268
犬の角膜疾患の治療	小野 啓	<b>3</b>	284
猫の角膜疾患の診断と治療	安部勝裕	<b>4</b>	317
眼瞼疾患の診断と治療	小野 啓	<b>4</b>	328
眼科診断のまとめ～系統的眼科検査～	安部勝裕	<b>5</b>	292
眼科エマーゼンシーの対処	安部勝裕	<b>7</b>	261
水晶体脱臼	小野 啓	<b>7</b>	274
瞬膜腺脱出手術～合併症を起こさないコツ～	重山純子 安部勝裕	<b>8</b>	253
緑内障の治療	太田充治	<b>8</b>	264
犬のぶどう膜炎の診断と治療	望月一飛 安部勝裕	<b>9</b>	269
眼科超音波検査の活用	望月一飛 安部勝裕	<b>10</b>	263
網膜剥離の診断と治療	梅田裕祥 平島 享	<b>10</b>	275
視覚障害の診断アプローチ	望月一飛	<b>11</b>	287
眼徴候を呈する全身性疾患	都築圭子	<b>11</b>	300
犬の眼球前眼部の出血	小林一郎	<b>11</b>	314
犬の眼腫瘍	永本哲朗 高橋広樹	<b>12</b>	228
高眼圧を起こす眼疾患	金井一享	<b>12</b>	237

# 新 伴侶動物治療指針 1～3 / 伴侶動物治療指針 Vol.1～12 診療科目別 INDEX ④



鼻涙管経路に関連した疾患の診断と治療	平島 享	新3	263
<b>歯科疾患</b>			
一般的な歯科治療～見落としやすいポイントと解決策～	戸田 功	1	316
歯科アドバンス「難しい抜歯」の処置法	戸田 功	2	396
歯科治療に必要な口腔内X線の基礎 ～抜歯の時は口腔内X線写真を撮りましょう！～	戸田 功	3	296
歯が欠けた場合の対処法～露髄していない破折歯の対処方法～	戸田 功	4	339
露髄した破損歯の対処法～歯内療法～	戸田 功	5	308
乳歯に関わるトラブルと対処法	戸田 功	6	238
歯周病原細菌の悪性度 ～各疾患との関係とイヌインターフェロンα製剤の効果について～	荒井延明	6	261
猫の歯科～猫特有の口腔の特徴と診療ポイント～	戸田 功	7	280
猫の歯科～猫の歯肉口内炎～	戸田 功	8	285
猫の歯科～猫の歯牙吸収～	戸田 功	9	283
猫の歯科～猫の抜歯～	戸田 功	10	284
歯周病原性細菌 Porphyromonas gulae と最新の治療 ～ One Health のために～	樋口真由香 柳澤志穂	11	322
拡大視野を用いた犬の歯周病治療	樋口翔太	11	337
犬と猫の予防歯科	藤田桂一	12	246
顎骨吸収がある症例の抜歯	藤田桂一	新2	218
<b>皮膚疾患</b>			
猫の粟粒性皮膚炎の治療	関口麻衣子	2	58
犬と猫の脱毛症の鑑別診断	Peter J. Ihrke	2	64
メチシリン耐性 <i>Staphylococcus pseudintermedius</i> (MRSP) に対する治療法	村山信雄	3	58
犬のアトピー性皮膚炎の最新知見	関口麻衣子	3	64
食物アレルギーの診断と治療	増田健一	3	77
犬と猫における潰瘍性皮膚疾患の鑑別診断	Peter J. Ihrke	3	83
皮膚疾患の臨床的特徴所見：一目でわかる皮膚病	Peter J. Ihrke	4	46
I型アレルギーの検査	増田健一	4	56
皮膚寄生虫疾患の診断と治療	関口麻衣子	4	66
IV型アレルギーによる疾患とその診断治療	増田健一	5	35
猫のアレルギー性皮膚炎の治療	関口麻衣子	5	43
舌下免疫療法 ～犬のアトピー性皮膚炎の新しい治療オプションの現状～	荒井延明	5	49
混合型アレルギー疾患の治療	増田健一	6	271
外耳炎の内科的治療	関口麻衣子	6	282
犬アトピー性皮膚炎治療ガイドライン (ICADA2015) の解釈と国内での適用	荒井延明	7	292
犬の膿皮症の診断と治療	関口麻衣子	7	317
オクラシチニブ (アボキル®錠) によるアトピー性皮膚炎の治療	横井慎一	8	297
食物アレルギーに関する最新知見 ～食物アレルギーの経皮曝露による皮膚徴候の発症～	荒井延明	9	297
皮膚疾患におけるスキンケア～シャンプーと保湿療法～	山岸建太郎	9	307
角化異常性疾患	関口麻衣子	10	301

脂漏性皮膚炎	伊佐桃子	10	319
ロキベトマブによる犬アトピー性皮膚炎の最新治療	大嶋有里	11	354
犬における皮膚科の緊急疾患	森 啓太	11	361
難治性の慢性外耳炎	大嶋有里	12	266
犬の非炎症性脱毛	村山信雄	12	273
犬と猫の皮膚糸状菌症 ～ WAVD コンセンサスガイドラインに基づいた治療～	村山信雄	新1	212
犬のマラセチア皮膚炎 ～ WAVD コンセンサスガイドラインに基づいた治療～	村山信雄	新1	219
猫アトピー症候群の定義と鑑別疾患および治療	島崎洋太郎	新3	278
<b>免疫疾患</b>			
犬の落葉状天疱瘡の治療	関口麻衣子	1	29
犬のアトピー性皮膚炎の治療	荒井延明	1	34
免疫介在性血液疾患における人免疫グロブリン療法	山下時明	4	247
関節液検査の手法と治療への活用方法	枝村一弥	4	253
免疫抑制療法	下田哲也	5	205
免疫介在性血球減少症の病態・診断・治療	下田哲也	6	294
全身性エリテマトーデスと免疫介在性疾患の治療法	水野拓也	9	318
免疫介在性溶血性貧血の診断および治療	田川道人	新1	234
<b>再生医療</b>			
再生医療の現状～骨は再生できる～	岸上義弘	3	324
獣医療における再生医療 ～自院で再生医療 (細胞治療) を行うために～	久保雄昭 岡田邦彦	3	354
獣医療における再生医療 ～自己活性化リンパ球移入療法 (活性化リンパ球療法) ～	久保雄昭 岡田邦彦	3	366
樹状細胞を用いた免疫細胞療法	岡田邦彦 久保雄昭	4	353
脊髄の再生	岸上義弘	4	375
脊髄損傷に対する細胞移植による治療	田村勝利	5	330
他家間葉系幹細胞を利用した再生医療の可能性	横山篤司	10	331
<b>疼痛管理</b>			
犬と猫における周術期のペインコントロール	枝村一弥	3	384
疼痛管理に使用される薬剤と手技	長江秀之	6	307
慢性疼痛の管理法	西村亮平	7	328
猫の外科手術時の麻酔・疼痛管理	佐野忠士	7	335
猫の疼痛管理	西村亮平	8	309
犬と猫のオピオイドによる鎮痛	西村亮平	9	331
局所麻酔	飯塚智也	12	278
硬膜外麻酔	古川美帆 長濱正太郎	新1	224
犬と猫の疼痛管理アップデート ～2022年版 AAHA 犬と猫のための疼痛管理ガイドラインを読み解く～	西村亮平	新2	236
<b>麻酔</b>			
短頭種の麻酔	鈴木さやか 長濱正太郎	8	319
内分泌疾患症例における麻酔の考え方	長濱正太郎 下田有希	10	348

術前の栄養管理と周術期の酸素化・呼吸管理	石塚友人	10	354
高齢・老齢動物の麻酔管理	古川美帆 長濱正太郎	11	374
AAHA 犬と猫の麻酔モニタリング ガイドライン2020の概要	長濱正太郎 古川美帆	12	293
バランス麻酔の概念と実際	関 瀬利	新2	245
<b>一般内科</b>			
多飲多尿の鑑別診断	Edward C. Feldman	1	166
最新のエビデンスに基づく輸液の基本的な考え方	長江秀之	7	341
最新の輸液理論に基づく輸液剤の特性	長江秀之	7	351
食欲刺激剤の獣医療での応用	竹内和義	8	337
低蛋白血症の鑑別	井手香織	8	342
周術期輸液の考え方	長濱正太郎 ほか	9	340
ナトリウム濃度異常	長江秀之	9	347
グルココルチコイド製剤の表と裏	竹内和義	9	359
犬と猫の不明熱～診断アプローチと好発疾患～	大野耕一	9	373
元気・食欲がない症例への対応	石田卓夫	10	363
多尿と多渴を示す症例へのアプローチ	石田卓夫	10	374
各イオンバランス異常の対処法 (ナトリウムを除く)	長江秀之	10	383
犬と猫における抗血栓療法 ～ CURATIVE ガイドラインをもとに～	華園 究	10	398
抗炎症薬および免疫抑制薬治療のアップデート	佐藤雅彦	11	381
貧血の診断と治療	浅川 翠	11	403
犬と猫の炎症マーカー	岡田夏樹	11	418
WSAVA 犬と猫の必須医薬品リストの概要	安田隼也	12	308
骨関節炎のサプリメント	工藤美保	12	328
スコティッシュ・フォールドの骨軟骨異形成症	藤原亜紀	12	340
凝固亢進状態と血栓症治療薬	亘 敏広	12	346
猫の輸血 ～ ISFM コンセンサスガイドラインを軸として～	井手香織	新1	242
乳び胸の内科的治療・外科的治療	金井浩雄	新2	261
食欲不振症例への栄養療法	小島一輝	新3	288
<b>画像診断</b>			
超音波 Bモードと細胞診による 肝臓腫瘍性病変の鑑別のコツ	戸島篤史	8	352
犬の嘔吐時の腹部超音波スクリーニング検査のコツ	戸島篤史	9	386
リンパ節に対する CT 検査	華園 究	12	358
<b>行動学</b>			
犬の「家族に対する攻撃行動」の薬物治療	入交眞巳	1	328
動物の常同障害の診断と治療	入交眞巳	3	316
キャットフレンドリープラクティスをはじめよう	東山 哲	5	400
猫の行動学～問題行動の治療～	入交眞巳	7	360
犬と猫における分離不安の診断と治療	内田恵子	8	373
子犬の攻撃行動	奥田順之	11	432

子猫の困った行動～甘噛みやじゃれつきなどへの対応～	村田香織	<b>12</b>	374
猫の高齢性認知機能不全の徴候と緩和療法	藤井仁美	<b>12</b>	382
<b>シニアケア</b>			
高齢動物のケア	九鬼正己	<b>3</b>	412
高齢患者の骨折管理と治療	中山正成 田中 宏	<b>4</b>	424
高齢患者の全身麻酔、モニター、外科手術の留意点	今井彩子	<b>5</b>	381
<b>リハビリテーション</b>			
院内で行うことができる犬と猫のリハビリテーション	枝村一弥	<b>1</b>	344
褥瘡（床ずれ）の管理	山本剛和	<b>2</b>	412
動物病院における総合的な理学リハビリテーション ～複雑なケースの治療～	Jackie Woelz	<b>2</b>	420
包帯法の基礎と応用	山本剛和	<b>3</b>	400
高齢犬のリハビリテーション	長坂佳世	<b>7</b>	367
猫のリハビリテーションの注意点	佐野忠士	<b>7</b>	375
動物のリハビリテーション概論	長坂佳世	<b>9</b>	401
<b>救急医療</b>			
救急医療における血液ガス測定	Kate Hopper	<b>1</b>	332
低血液量性ショックの診断と治療	Kate Hopper	<b>1</b>	339
エマージェンシー時の心肺蘇生法のガイドライン	佐野忠士	<b>4</b>	412
播種性血管内凝固（DIC）の早期診断と治療的介入	石田卓夫	<b>5</b>	12
犬と猫のクリティカルケア・エマージェンシーにおける違いについて	加藤 元	<b>5</b>	410
猫とうさぎにおける声門上器具 v-gel® を用いた 気道管理方法	鎌田正利 西村亮平	<b>6</b>	315
救急外来のトリアージ ～救急・救命・クリティカルケアは医療・獣医療の原点～	加藤 元	<b>6</b>	323
末梢から行う栄養輸液	長江秀之	<b>6</b>	337
カテーテル・ドレナージの基本的な考え方	鳥巢至道	<b>6</b>	350
カテーテルとドレージを使いこなす ～集中治療に欠かせない細かなテクニック～	鳥巢至道	<b>7</b>	379
全身性炎症反応症候群（SIRS）	市川美佳	<b>8</b>	380
安全な輸血の実践	荻野直孝	<b>9</b>	414
ワクチン接種後アレルギー反応	大森啓太郎	<b>9</b>	430
播種性血管内凝固症候群のアップデート	林宝謙治	<b>11</b>	392
犬の熱中症の診断と治療	塗木貴臣	<b>12</b>	398
敗血症の診断および治療	塗木貴臣	<b>新1</b>	257
中毒の診断と対応	塗木貴臣	<b>新2</b>	274
誤食に対する内視鏡テクニック	森田 肇	<b>新3</b>	302
<b>エキゾチック</b>			
エキゾチックによくある寄生虫病の治療	霍野晋吉	<b>1</b>	74
うさぎの下痢の治療	齊藤邦史	<b>1</b>	128
フェレットの副腎疾患の治療	霍野晋吉	<b>1</b>	182
ウサギの不正咬合と胃の鬱滞（毛球症）への アプローチ・治療	霍野晋吉	<b>2</b>	210
ハムスターの腫瘍	霍野晋吉	<b>3</b>	32

うさぎの抗生物質療法	角田睦子	<b>5</b>	368
<b>獣医療法規</b>			
獣医療過誤の予防とその対策について	小宮山典寛	<b>5</b>	421